

- ◇4月に入り研究室や職場の環境が変わって、新鮮な気持ちで日々を過ごしている方も多いと思います。特に、初めて研究室に所属して、ワクワクしながら本誌を手にとってくださった学生さん、いらっしゃい。今年度から「ぶんせき」誌では、より若い方に親しんでいただけるように、「飛躍する若手研究者」という形で、学術集会で受賞された若手研究者、特に学生の皆さんに、自分の研究成果や工夫した点だけでなく、将来どういう研究者・技術者になりたいかを、プロデュースしてもらう企画の方を始めていく予定です。
- ◇今月号の「とびら」では、近畿支部長の森内隆代先生に、ご執筆いただきました。明治以来初の中央省庁の移転となる文化庁の移転など大きな変革が生じる中で、地方の学びの重要性について考えさせられました。また、「リレーエッセイ」では高橋豊先生が「質量分析と共に」という題名で、アナログ→デジタルへと時代が変革する中での、MSとの関わりを綴っていただきました。
- ◇「ぶんせき」誌をご愛読していただいている皆様、今年度もどうぞよろしくお願いたします。

[M. S.]

〈とびら〉

分析化学の系譜……………壹岐 伸彦

〈入門講座〉 精密な定量解析を支える網羅分析：基礎技術から実践の応用まで
分光法（UV-Vis, IR, Raman）の網羅分析への

使用事例……………樋口 祐士

〈ミニファイル〉 Abbreviations in 分析化学（分析化学で使われる略号）
表面増強ラマン散乱……………須川 晃資

〈話 題〉

検出素子としての転写因子と

遺伝子回路構築による応答調節……………木村 友紀

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 鈴木 保 任 (金沢工大バイオ・化学)		
〈副委員長〉 山口 浩 輝 (味の素 株)		
〈理 事〉 山口 央 (茨城大理)		
〈幹 事〉 半田友衣子 (埼玉大工)	北 牧 祐 子 (産業技術総合研究所)	岡 崎 琢 也 (工学院大学先進工)
	鹿 籠 康 行 (東北大金材研)	
〈委 員〉 村 山 周 平 (昭和医科大薬)	田 原 佳 代 子 (九州医療科学大薬)	古 野 忠 秀 (愛知学院大薬)
	石 橋 千 英 (愛媛大院理工)	岡 林 識 起 (日大生物資源科学)
	角 田 誠 (国際基督教大教養)	宮 川 晃 尚 (広島大院先進理工)
	橋 本 泰 樹 (ライオン 株)	黒 木 康 生 (サイエンス・コミュニケーション)
	西 崎 雄 三 (東洋大食環境科学)	鎗 田 孝 (茨城大農)
	中 屋 佑 紀 (北大院工)	大 江 知 行 (東北大院薬)
	北 川 慎 也 (名古屋工業大工)	萩 森 政 頼 (武庫川女子大薬)
	岸 川 直 哉 (長崎大院歯薬学)	
		原 田 誠 (東京科学大理)
		稲 川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)
		宇 田 亮 子 (奈良工業高専)
		高 柳 学 (ジールサイエンス 株)
		佐 藤 貴 弥 (日本電子 株)
		管 原 庄 吾 (島根大学術)

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会（学著協）に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作物の転載願い等）は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2026年 第4号（通巻616）

2026年4月1日印刷

2026年4月5日発行

定価1,250円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計：03-3490-3351

編集：03-3490-3537

FAX：03-3490-3572 振替口座：00110-8-180512

© 2026, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。